

観客動員数 10 万人以上

口コミで
広がった話題作!



この映画は、DVD販売・TV放送はしていません。

降りてゆく

主演 武田鉄矢

主題歌 くぼくらのあり方 く熊木杏里

映画鑑賞会 & 参加型ダイアログ



森田貴英

映画製作総指揮



熊木杏里

シンガーソングライター



小池陽人

須磨寺副住職



北村英樹

株 I.C.U.
代表取締役



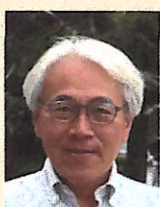
向谷地 宣明

メディアン株
代表取締役



佐野智之

T-BOX 代表



草郷 孝好

関西大学
社会学部教授

*パネリストは追加・変更になる場合があります。

2026 12/5 土

第1部 参加型ダイアログ (受付 10:30 ~) 11:00 ▶ 12:15

第2部 映画 & ゲストトーク (受付 12:30 ~) 13:00 ▶ 16:30

会場

大本山 須磨寺 青葉殿講堂

〒654-0071 神戸市須磨区須磨寺町 4-6-8



アクセス

料金

3,000 円

チケット
お申込み

【定員 150 名・先着順】 お早めにお申し込みください。

須磨寺 寺務所
☎078-731-0416

または peatix ▶



■お問合せ/ 須磨寺 寺務所
☎078-731-0416

協賛・協力 / NPO法人 武徳和心会・(株)アマデラスホールディングス

須磨寺で「異質」が出会う、何かが起こる。

『話して・聴いて・つながって』
あなたの声が縁になる、新しい生き方

映画「降りてゆく生き方」

主演 / 武田鉄矢

主題歌 / ～ぼくらのあり方～熊木杏里

上昇志向のサラリーマンである主人公が、格差社会と格闘しながら地方都市再生に取り組む人々との出会いを通して、自らの人生と日本が抱える問題に真っ正面から向き合っていく物語。いのち、自然との共生、人と人のつながりなど目の前にある大切なことに、観る人が主人公とともに気づいていく作品です。様々な絶望や不安が噴出してある現代の日本において、それぞれの「生き方」を深く見つめなおすための重要なテーマを問いかけます。

映画「降りてゆく生き方」製作総指揮・脚本



森田 貴英 弁護士

BDJ法律会計事務所代表。経済産業省、文化庁、総務省で各種委員、国際教育機関ではUCLAのエンターテインメント教育部門のアドバイザーを歴任。ホワイト企業大賞委員を歴任。京セラやJALのメンバーと「フィロソフィ研究会」を実施。現在は各界の方々と「日本企業・組織の構造的無能化研究会」を推進中。

東京都出身。先代管長である祖父の逝去を機縁として9歳で得度。奈良県立大学で、地域社会や人のつながりについて学ぶ。2017年YouTube「小池陽人の随想録」を開設し、2026年には登録者10万人を達成。「生きるための仏教」をテーマに、現代人の生きづらさに寄り添う、分かりやすい法話を届けている。近著に『ようこそお寺へ心にひびく仏教のななし』がある。



須磨寺・副住職
小池 陽人

鹿児島県出身。1982年京セラ入社。シンガポール、中国、インドなど通算22年の海外駐在を通じ、アジア新興国における事業開発と異文化マネジメントを実践してきた。2019年に(株)ICU(I Care You)を設立。中小企業の海外展開伴走支援をはじめ、『対話』を中核とした、リーダー育成研修、経営・組織づくりに関するコンサルティングや講演活動を行っている。剣道七段。



(株)ICU代表取締役
北村 英樹

＊第2部のゲストトークのみ登壇

主題歌作詞作曲・歌唱



熊木 杏里 シンガーソングライター

2002年にシングル「窓絵」でメジャーデビュー、CM・映画・テレビ番組の楽曲を多数手掛ける。映画『降りてゆく生き方』の主題歌「ぼくらのあり方」を書き下ろした。読売テレビ『かんさい情報ネットten.』の「めばえ」コーナーでは、「誕生日」がテーマ曲として使用されている。2024年には14作目のアルバム『生きるとは』を発表。

北海道浦河町出身。国際基督教大学卒業。精神障害などを抱える人々が「当事者研究」や仕事づくりに取り組む共同体『浦河べてるの家』での活動を長年支えてきた向谷地生良氏の長男。当事者研究の普及や居場所・就労支援に取り組むほか、医療・福祉関係団体にも携り、講演やワークショップなど、当事者・家族・支援者をつなぐ活動を全国で展開している。



メディアン(株)
代表取締役
向谷地 宣明



T-BOX 代表
佐野 智之

1986年東京ベイ舞浜ホテル ファーストリゾート入社。新横浜プリンスホテル、ホテルエピナール那須で経験を積み、41歳で総支配人に就任。2013年、アートホテルズ大森・浜松町の総支配人として、売上・利益の大幅改善を実現。2014年からベルナティオ総支配人として、業績のV字回復と離職率の低い組織づくりに貢献。現在は複数ホテルの顧問、経営支援、人材育成、講演などで活動。

東京大学経済学部卒、スタンフォード大学大学院修士課程、ウィスコンシン大学マディソン校大学院博士課程修了。開発学博士(Ph.D.)。世界銀行、北海道大学、国連開発計画(UNDP)、大阪大学などを経て、2009年より現職。専門はウェルビーイング、人間開発、持続可能な社会、住民主体の地域づくり。主著に『ウェルビーイングな社会をつくる一循環型共生社会をめざす実践』。



関西大学
社会学部 教授
草郷 孝好

●プログラム

第1部

10:30~11:00 受付
11:00~12:15 「降りてゆく生き方」特別映像
&参加型ダイアログ
12:15~13:00 昼休憩(昼食は各自・出入り自由)

第2部

12:30~13:00 受付
13:00~15:00 「降りてゆく生き方」上映
15:00~15:15 休憩
15:15~16:25 ゲストトーク
16:25~16:30 閉会